

令和7年6月2日

質 疑 回 答 書 （設計図書）

京都大学施設部

工事名称 京都大学(南部)総合研究棟(第一臨床研究棟・Ⅱ期)改修機械設備工事
標記工事の設計図書について下記のとおり回答いたします。

No.	図面番号	質疑事項	回答
1	共通	図面に天井捲り復旧範囲の記載がありませんが今回工事範囲の機器・配管工事範囲の天井は全て建築工事で撤去復旧して頂けるものと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
2	共通	設備工事に支障する天井解体、復旧は、別途、建築工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
3	共通	建物内で作業する場合、照明設備については、既設の照明を無償で使わせて頂けると考えて宜しいでしょうか。	原則、工事用電源は現場説明書の通り構外引き込みとする。但し協議により必要な安全対策を措置したうえで有償にて構内分岐も可とする。
4	共通	作業エリアの養生は建築工事と考え、機械室内や屋上等の機械設備のみの範囲は機械設備にて養生をすると考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
5	共通	Ⅰ期工事が令和7年7月までと工事概要に記載されております。機器のメーカーですが、Ⅰ期工事に合うのでしょうか。合う必要性があるのであれば、Ⅰ期工事の採用メーカーをお教えます。	機器メーカーをⅠ期工事と合わせる必要はない。
6	共通	施工ですが、全フロアの同時施工が出来ると考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
7	共通	各エリアの建築工事範囲ですが、既設の天井の全撤去（下地共）、復旧とし、壁に関しても同様にボードの撤去復旧と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
8	共通	工事施工業者動線が記載されておりますが、(X11、Y1～Y2)にバルコニー部への扉があるように思われますが、この扉を使用せず、X8、Y3附近の外壁を建築にて解体し、動線として考えるのでしょうか。	X11、Y1～Y2の扉を使用して構いませんが、X7～X8通りの資材の搬入に仮設間仕切り内からの搬入ができない場合はバルコニーを通り窓からの搬入とすること。
9	特-01	石綿含有材料の事前調査を行うように記載しておりますが、調査のみ本工事とし、処理は、別途と考えて宜しいでしょうか。	特-1に記載の通りダクトフランジパッキンの処理は本工事にて処理を行うこと。
10	特-1	全熱交換器廻りのダクト保温ですが、 OA：保温あり SA：保温あり RA：保温なし EA：外壁から1mのみ保温あり と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
11	特-2	冷媒配管の材料ですが、断熱材被覆銅管と記載していますが、被覆厚が記載されていません。被覆厚は、ガス管20mm、液管10mmと考えて宜しいでしょうか。	特記仕様書(1)「Ⅱ共通工 1. 共通仕様」記載の公共工事標準仕様書を参照すること。
12	特-2	既設のドレン配管の材料が記載しておりません、既設配管材料を教えてください。	配管用炭素鋼鋼管(JIS G 3452)。

13	特-2	ドラフト排気ダクト材料が「塩ビコーティングダクト」と記載されておりますが、保温は不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
14	特-3	配管ダクト類の防水貫通部補修が各工事とし、防水・仕上げは建築工事と記載しています。屋内の穴埋め後の仕上げに関しても「建築工事」と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
15	特-3	【機器・材料の指定】として、各メーカー名が記載されておりますが、指定ではなく参考メーカーと考え、記載以外のメーカーでも同等であれば宜しいでしょうか。	仕様書等を提出し都度、監督職員と協議を行うこと。
16	M-17	各階、各室の天井の有無が分かりません。図示に記載以外の部屋及び廊下を含め、全て「天井あり」と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
17	現場説明書3号	B1階平面図の(X8～X11)間がハッチングされており、本工事範囲外と記載しています。しかし、衛生の排水管を施工する為、B1階(X8～X11)は施工範囲と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
18	MA-01～04、-10～-16	ACP-1-14、2-9、3-10、4-12、5-8、6-8、7-9、8-9は室外機廻りの冷媒配管のみ本工事と考えて宜しいでしょうか。	別図の通り、室外機(ACP-1-14、2-9、3-10、4-12、5-8、6-8、7-9、8-9)廻りの冷媒配管は別途工事とする。
19	MA-01 他	備考欄に、既設機器のメーカーが記載しており「再使用」と記載しております。再使用機器は、現在、通常運転が出来ていると想定し、点検等は不要と考えて宜しいでしょうか。	正常運転が出来ており点検等は不要であるが、移設後の試運転調整は行うこと。
20	MA-04、-16	空調設備機器表にACP-8-5-1、-5-2の記載がありますが、8階配管平面図には点線で記載されています。今回何も作業は無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
21	MA-06	予備フィルターですが、全熱交換器には100%と記載しております。しかし、パッケージに関しては、予備フィルターに関しては何も記載しておりません。パッケージに関しては、予備フィルターは不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
22	MA-08	屋外の埋設部分を掘削しますが、重機による掘削は可能と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
23	MA-09他 MA-18	冷媒配管の外壁貫通は建具アルミパネル部分(建築工事)とする。と記載しております。アルミパネルの配管貫通用の穴明は、ダクト用穴明けと同様に「建築工事」と考えて宜しいでしょうか。	アルミパネルの穴明は本工事とする。
24	MA-09他	注記9に、X8-X11通り間の外部足場は、別途建築工事を利用する事。と記載しておりますが、Y3通り側に関しては、設備工事として、「X5-X11間」に外部足場が必要となります。Y3通り側は、X5-X11間に外部足場も同様に、別途建築工事を利用すると考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
25	MA-09他	外部足場と言うのは、バルコニー部の足場の事と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。

26	MA-19	「2-24実験室」のSUS製排気フードの系統のダクトですが、材質は亜鉛鉄板製と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
27	MA-19	「2-24実験室」のSUS製排気フードですが、ガラスフィルターは不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
28	MA-20	「3-26動物実験室」のVD止め系統のEAダクトx2本ですが、材質は亜鉛鉄板製と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
29	MA-20	「3-26動物実験室」のFE-R-6系統のEAダクトですが、亜鉛鉄板製と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
30	MA-27	注記3に、「各階の廊下に設置の別途工事パッケージ空気調和機は三菱電機製を示し、本工事設置のパッケージ空気調和機と合わせて、同一の集中コントローラーにて制御可能なこと。」と記載しております。 「可能なこと」と記載していますが、図面には集中配線は図示されておりません。 今回工事（Ⅱ期工事）としては、「集中対応が出来る機器オプション」までとし、集中配線工事及び集中リモコンに関する設定費等は別途と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
31	MA-27～ MA-34	制御配線図が記載されております。 各リモコンスイッチ配線ですが、今回間仕切りがほぼ変わっておりませんが、壁ボードも建築にて更新すると考え、壁内の配管、配線及び裏ボックスも更新すると考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
32	MA-27～34	廊下附近に別途工事のマークがしておりますが、範囲内の「既設壁コア貫通処理50Φ(補修共)」も別途と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
33	MP-01, MP-05	3階「3-27 実験室」の水栓ですが、器具表では横水栓(T131SUN13)が記載しておりますが、平面図に水栓が見当たりません。 設置場所を御指示願います。	MP-05図に記載の通り、Y1・X8-9通りの流し台用に設置すること。
34	MP-03他	ダクト図面のコア抜きに関しては、全て「別途建築工事」と記載されておりますが、衛生（ガス含む）に関しては、機械設備工事となっております。 図面通り、衛生のコア抜きに関しては、機械設備工事と考えて宜しいでしょうか。	「別途建築工事」の記載のないコア抜きは機械工事とする。
35	MP-03他	給水配管のメイン配管は天井配管となっております。 各洗面化粧台等に給水配管が天井から立下り器具へ接続されておりますが、建築工事にて壁も更新すると考え、立下り配管は、壁内（隠蔽仕様）と考えて宜しいでしょうか。	実験室は露出、実験室以外は隠ぺいとする。
36	MP-03	注記6に、B1階天井内の排水横引き管の全てに、硬質塩化ビニル管150A(半割)にて漏水受けをすること。 と記載しておりますが、硬質塩化ビニル管は、「VP」と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。

37	MP-03	注記6に、B1階天井内の排水横引き管の全てに、硬質塩化ビニル管150A(半割)にて漏水受けをすること。 と記載しておりますが、配管サイズが150Aもありますが、漏水受けの配管サイズも150Aと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
38	MP-08	移設された給湯器がありますが、現在、問題なく運転出来ており、点検等は不要と考えて宜しいでしょうか。	正常運転が出来ており点検等は不要であるが、移設後の試運転調整は行うこと。
39	MTA-06	図示のハッチングの配管を撤去すると記載しておりますが、B1階は改修工事範囲外と聞いております。 配管撤去部分のB1階天井は、建築工事にて、解体復旧して頂けると考えて宜しいでしょうか。	既存点検口より天井内に入っの作業とする。
40	MTA-16他	各階のベランダ部分のダクト撤去が図示されておりますが、建築工事にて、ベランダ部分の天井を、解体復旧すると考えて宜しいでしょうか。	既存点検口より天井内に入っの作業とする。
41	MTA-16他	各階のベランダ部分のダクト撤去が図示されておりますが、建築工事にて、各階のベランダに足場及びベランダからの落下防止対策を講じると思いますが、機械設備において、建築で造作された足場を無償にて借りれると考えると宜しいでしょうか。	よろしい。
42	MTA-16他	外壁部分をダクトが貫通しておりますが、梁貫通と考え、ダクト撤去後の穴埋めも梁の穴埋めと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
43	MTP-01	撤去の給水配管ですが、天井配管となっており、各器具での立下りになっております。 既設の給水配管ですが、天井からの立下りは、壁内の立下りの隠蔽と考えて宜しいでしょうか。 また、壁内の場合、建築工事にて壁の撤去復旧工事が発生すると考え、壁内の配管も撤去すると考えて宜しいでしょうか。	既設給水管は床下からの立ち上がりである。
44	MTP-02他	2階以上の既設の給水、給湯配管、排水管は、床下配管と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
		以下、余白	

標記工事の設計図書について下記のとおり変更します。

No.	図面番号	指示事項
変更1	MA-10他	別図1の通り、図面差替えとする。なお、変更箇所は赤枠で示す。
		設計図書の一部が変更になりましたので、変更箇所を反映した別図のデータを本日（令和7年6月2日）中に競争入札参加者に対し電子メールにて送付します。
		以下、余白